



2023年2月23日 対面による総会の様子



## 春原正三郎

フロンティアクラブ会長

会員の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より当クラブの活動に対しご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。感謝申し上げます。

さて、2023年度総会は本年2月、2021年4月開設し



神奈川大学  
フロンティアクラブ会報

第 39 号

発行日 2023年6月26日  
編集・発行 神奈川大学フロンティアクラブ  
組織・広報専門委員会  
事務局 神奈川大学 総務部校友課内  
〒221-8686  
横浜市神奈川区六角橋 3-27-1  
TEL.045-481-5661(代)  
FAX.045-481-2741

# 3年ぶりの対面による総会は大成功

た「みなとみらいキャンパス」米田吉盛記念講堂で、3年ぶりの対面による総会を開催することができました。議案が全て承認された後、来賓の理事長、学長からごあいさつをいただきました。その後、昭和62年（1987）貿易学科卒業の豊永治彦さん（株式会社ホンダトレーディング 執行役員）から「グローバル企業の企業理念について—HONDAのアフリカビジネスでの実践—」の演題でご講演をしていただきました。

かには終えることができました。総会や懇親会が対面で開催できたことにより3年間のブランクが一挙に埋まり、会員間の結束がさらに強まったと感じました。私は就任時、当クラブの活発化のためには「会員の増強を！」と強調し、当面の目標を「会員200名としました。この度の総会時は188名でしたが、現在すでに194名となりました。この中には、女性会員4名もおります。引き続き、皆さまの一層のご協力をお願い申し上げます。

過日、大学の主要な行事である卒業式や入学式、創立95周年記念・みなとみらいキャンパ



## 豊永治彦さんが記念講演会

23年度神奈川大学フロンティアクラブ総会は2月23日（木）、みなとみらいキャンパスで開催。参加者は、会員76名、大学関係者7名、計83名。記念講演会は、昭和62年（1987）経済学部貿易学科卒業の豊永治彦さん（株式会社ホンダトレーディング 執行役員）で、演題は「グローバル企業の企業理念について—Hondaのアフリカビジネスでの実践—」。

理事長 ごあいさつ

2023年度総会



学校法人神奈川大学 理事長

石渡 卓

その多様性を認め合う世の中にあつて、色々な考え方や意見があることを前提に柔軟かつ迅速に対処していかねばなりません。神奈川大学の歴史と伝統を大切にしつつも、常に前進し、新たな輝きを求める努

これからの日本は人口減少の中にあつて、大学の経営も新たな展開を迎えています。100周年に向け、原点である「建学の精神」に基づき、将来を見据えた新たな観点から多様な考え方や意見などに耳を傾け、迅速かつ丁寧に「合意形成」を図りながら、最善の方向と政策を打ち出し、柔軟かつ着実に実行する所存です。大学運営は、両輪でなく、例えるならば空中飛行体制のバランス

34年間の歴史に幕を閉じる湘南ひらつかキャンパスにおいて3月24日、湘南ひらつかキャンパス感謝の会を開催し、包括協定を結ぶ近隣自治体、キャンパス運営の協力会社、地元自治会、経営学部や理学部の教員ら関係者約100人が参加しました。理学部移転後の湘南ひらつかキャンパスについては売却の方針が決定しています。売却に向けて、特別プロジェクトチームが、地域との関係性を含め

フロンティアクラブの会員の一人でもある、石渡でございます。日頃より、奨学金をはじめとした、母校に対する温かいご支援、多大なるご協力を賜り、この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

2023年度の本学園は、横浜

から世界に羽ばたく人材育成を目指します。そのキーワードは「変化と調和」です。今や想定外の出来事が日常的に発生する「大きな変化」が当たり前の時代となりました。認識や価値観の変化、そして日々の暮らしや仕事のあり方、学び方や研究のあり方など、様々

その実現には①ブランディングの強化②地域社会との連携推進③ステークホルダーとの親交④財務体質改善を挙げさせていただきます。

調整が重要です。前後、左右、高低、速度、強弱等を調整しながら、全員が認識を共有する事で目標に向かって前進出来ると信じています。4月に湘南ひらつかキャンパスから理学部が移転し、理工系学部が横浜キャンパスに集結しましたが、教育研究環境を整えるため、大規模な改修工事を行うためのキャンパス新総合計画事業募金を創設した際は、ご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

キーワードは「変化と調和」

ス開設記念式典、創立者米田吉盛先生の吉盛忌(横浜市港南区の日野墓地)にフロンティアクラブを代表して出席させていただきました。

大学は5年後の令和10年(2028)に創立100周年を迎えま

す。少子化、私学法改正をはじめ多くの課題が山積しておりますが、フロンティアクラブの目的である大学の維持発展に貢献し、学生の学修支援や就職支援とともに、会員間の交流と親交をより太く深耕

していきたいと思います。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5月8日、5類に移行しましたが油断はできません。すでにフロンティアサロンやゴルフ、テニス、山歩きなどの箱根交流会を対面で実施しました。今後は、施

設見学会や秋の箱根交流会、これまで積み重ねてきたフロンティアサロンなどの行事も数多く再開する予定です。皆さまの積極的なご参加お待ちしております。会員の皆さま、ご家族の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

学長 ごあいさつ



神奈川大学学長

おぐま 小 熊 誠

しかしながら、このような変化は、いわば「第一の改

「真の実学」の実現をめざす

学長の小熊です。フロンティアクラブ会報第39号の刊行にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。フロンティアクラブの皆さまには、日頃より奨学金をはじめ本学の運営につきまして格別のご高配を賜り、教職員および学生を代表し、

厚く御礼申し上げます。2020年度の国際日本学部の新設、21年度のみなどみらいキャンパスの開設、22年度の建築学部新設に続き、今年度の理学部の横浜キャンパスへの移転をはじめとする理学部、工学部のリニューアル、「化学生命学

部」「情報学部」新設と、学部の新設・移転・再編が完了し、100周年に向けたさまざまな改革の第一歩が踏み出されたところですが、しかしながら、このような変化は、いわば「第一の改

革」にすぎません。これから必要なのは、その新しい環境の中で行う教育の本身そのものを見直す「第二の改革」です。複雑で解決困難な社会課題が山積するいま、新しい社会に対応する力を養う教育が求められています。本学では、建学の精神を現代的に発展させ、開かれた大学として地域社会や企業とのさらなる交流を図り、そこで得た知見を豊富に取り入れ、体験型学習や課題解決型学習などの「ソーシヤルな教育・研究」そして、ゼミや卒業研究などの少人数教育という伝統を大切に「アカデミックな教育・研究」という、ソーシヤルとアカデミックの両面から「真の実学」の実現をめざしてまいります。

さまざまな角度から、丁寧に検討を進めています。今後は評議員会でも毎回報告することとして、認識・共有を進めています。23年度から中期財政計画の第3期事業が始まり、28年度までの6年間でさまざまな施策を行い、100周年以降も発展するための

安定的な財政基盤の確立を目指したいと考えています。具体的には、理工系学部の学費改定や創立100周年に向けた新たな募金の創設などにより収支増を図り、支出面では、施設が老朽化し利用頻度の低い富士見高原研修所を閉鎖して維持管理コストの削減を行うこと

と、昨今の物価高やエネルギー費の高騰を受け、全体的に経費削減を実施していく考えです。事務職員に対しては、全部署責任者と面談し、現場サイドで全てを見直し点検することを指示しています。実現性、客観性、合理性、将来性などの視点を常に念頭におき、「止

めること」「続けること」「始めること」の3つの要素でPDCAを継続的にを行い、DX化、経費削減に努めていきます。今少し時間がかかりませんがご期待ください。皆さまの益々のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

本学は本年5月に創立95周年を迎え、みなとみらいキャンパス開設記念とあわせて式典を挙行させていただきます。来るべき100周年、そしてその先の未来にむけ、今後も改革の歩みを緩めることなくさらなる発展を目指す所存です。

教学運営においても、常に「人を造る」大学であるということを念頭に置き、教職員一体となつて、未来の神奈川大学を創り上げてまいります。と考えると、常々「人

ためには、皆さまのご協力が不可欠です。フロンティアクラブの重要な活動の一つであるフロンティアサロンも含め、今後の貴クラブのより一層のご発展を祈念するとともに、本学への永続的なご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

フロンティアクラブ会員紹介



庄子 さち子

1979(昭和54)年法学部法律学科卒

「質実剛健・積極進取」で今も活動中

私は昭和31年東京都生まれで、中学時代からモデル活動をし、その後女優として松竹系の舞台に出演しておりました。結婚を機に女優を引退し、モデル業務とMC (master of concert) 活動を続け、現在もシニアモデルとして活動しております。この度フロンティアクラブに入会させていただくこととなりました。どうぞよろしくお願い致します。

大学時代は仕事にあけくれ、出席も悪く、勉強も芳しくない学生でしたが、神大愛だけは昔も今も変わることなく私の大切な支柱です。14歳から現在まで53年間この仕事を続けてまいりましたが、当然年齢とともに変化する仕事内容に戸惑い、辞める方も大勢見てまいりました。そんな中でも自分は揺らぐことなく続けてこられたのは「質実剛健・積極進取」の建学

精神のもと、仕事に誠実に向き合い、順応し、その年齢ごと求められる仕事やポジションを常に考えてこられたからだと思えます。その基礎を培ってくれた神大に感謝をしております。

また防災士としての活動もしております。人に伝える技術にMCとしての経験が役に立つということ以上に、人はライブと云う中で育った私を温かく支えてくれた神大の仲間への思いが、防災活動への大きな原動力となっております。

(株)徳商事設立。その後2006(平成18)年、インターネットオークション会社の(株)JENを設立。



相原 康則

1972(昭和47)年経済学部貿易学科卒

卒業後25歳で会社を設立

1970年前後、キャンパスは学生運動で混沌としており、授業を受けた記憶はほぼ残っており、ゼミにも所属せずの学生時代(幸い単位だけは取得し無事卒業)ではありましたが、なぜかESS(英語研究会)へは所属。そこで特に英語を勉強するわけでもありませんでしたが、代わりにESSの1年先輩である女性(人生の伴侶)と出会うことができました。また

生涯の友となる仲間との出会いもありました。

そのような学生時代と性格が相まってか、卒業後も一般的なサラリーマン経験を踏むことなく、卒業2年後の25歳で、今の会社を立ち上げました。「南北問題」「東西問題」がクロスする東南アジアでの貿易は色々な意味で刺激があったことを思い出します。その後は「通貨危機」「リーマンショック」

ク」そして「コロナ禍」、世界経済に大きな影響を与えた数々の出来事に直面してきました。50年近い会社運営となりますが「利益の追求」と同時に、「自由」と「組織」の関係は、学生時代から続く私の永遠のテーマとなっております。組織図の3次元化、販売価格・査定価格の「将来予測」。これらを、産学共同で何とか「AI技術を活用したソフト開発はできないか」。これが今の漠然とした思いであります。

**業 介** 株式会社徳商事 代表取締役会長。

**企 紹** 業務内容 建設機械のオークション販売、輸業界▽株式会社JEN (Japan Equipment Network) 代表取締役社長。業務内容 機械のインターネットオークション、建設機械における情報提供サービス(会員制)、書籍の出版など。

**業 介** モデル事務所の老舗といわれたジヤパンファッション解散後、マネージャー松浦佐智(昭和56年貿易卒)が、株式会社ルークのモデル部門を担当している。商業広告中心にモデル紹介業務、主にミドルシニア世代が多数在籍。

も頑張ろうと思っております。どうぞご指導賜りますようお願い申し上げます。



### 矢島 俊明 大学で学んだ「人に関わっていくことの楽しさ」

1999(平成11)年経営学部国際経営学科卒

私は宮陵会理事を務めているご縁からご推薦いただき、入会させていただくことになりました。「人々に幸せを届けたい」という思いをもって、株式会社オリエンタルランドに入社し、25年になろうとしております。1999年に入社して以来、パークオペレーション部門を経て、人事総務部門を中心に社会人生活を送ってまいり

ました。現在グループ会社である株式会社ベイフードサービスにて、取締役総務部長として従業員食堂事業の経営に従事しております。現在の仕事に通じる「人に関わっていくことの楽しさ」を学ぶことができたのが、大学の4年間でした。ガーナ人のアサモア先生のゼミ1期生として、仲間と悩みなながらもゼミ運営やゼミ生にとつて



### 神宝 幸三 我がスぺ研の「アミーゴ」達

1974(昭和49)年外国語学部スペイン語学科

私は広島県呉市より1967年外国学部スペイン語学科3期生として入学しました。大学卒業後、株式会社ブリヂストン(以後BS)に入社いたしました。「なぜ大学生活7年間か」ですが、1968(昭和43)年71(昭和46)年まで3年間米国、メキシコに滞在したからです。移民船・ブラジル丸に乗船し、片道切符でスぺ研(スペイン語研究部)の大勢の部員に見送られ、横浜大棧橋

から米国に出航しました。その当時はスぺ研の最盛期で、多くの優秀な教授陣に加え、多才なスぺ研仲間にも恵まれた時期でした。スぺ研は語学ばかりでなく①事情班(中南米各国の政治経済を研究)②音楽班③語学班④語劇班で構成されていきました。その当時の学生闘争に巻き込まれず、それぞれの研究に情熱を込め、楽しく邁進したものです。特にブラジルを中心に、移民され故郷のご両親と交信

必要なことは何かを考え抜くことで、多くの学びを得ることができました。また、経営学部の講師であった元オリエンタルランド常務取締役の方との出逢いが、現在の会社に就職するきっかけになったのも不思議なご縁です。平塚に通うことは大変でしたが、夕方の富士山を横目に見ながら仲間と帰った時間も良い思い出です。最後のホームカミングデーは夫婦で久しぶりにキャンパスに行くこともできました。最後になりましたが、フロンティアクラブの諸先輩のご指導をいただきながら、

が途絶えた方への録音テープと手紙を届ける中南米キャラバン隊を計画し、中南米移住事業団及びトヨタほか各社から応援がありましたが、最後に問題が発生し、中止となりました。その後BSで中南米を統括した時代に、出張の合間に各国で神大スぺ研・海研卒業生の皆さんを通じて、多くの移民の方々と交流が持てました。また、外務省で永年ブラジルをはじめ各国の日本大使館で要職を務め一昨年叙勲を受けられた石井清史さん(『宮陵会報』No.112(2021年7月発行)で紹介されています)をはじめ多くのスぺ研の「アミーゴ」とメールを中

母校に恩返しができれば幸いです。43歳から始めた硬式テニスでもご指導のほど、よろしくお願いいたします。

**業 介**  
**企 紹**

株式会社オリエンタルランドは、1983(昭和58)年に東京デイズニールランドを開園、今年40周年を迎えました。「夢、感動、喜びを提供する」を企業使命に、ゲストの皆様へ「ハピネス」を日々提供しております。

心に永年親交を重ねています。私は1981(昭和56)年BS工業用品、中南米商圏内(全域)を統括する初代メキシコ事務所の所長として2度にわたり、計7年間駐在しました。その後米国と中南米を統括する米國BS本社に7年間勤務しました。2000(平成12)年にBS本社に帰任して、欧州、日本国内の工業用品部門に従事し、08(平成20)年に定年退職しました。現在では中南米、東南アジアに進出企業のコンサル業のかたわら、住まいのある吉祥寺で武蔵野市ウオーキング協会の役員としてボランティア活動を続けています。

フロンティアクラブ会員紹介



町田 崇

1995(平成7)年法学部法律学科卒業  
97(平成9)年大学院修士課程卒業

学部時代は山火正則ゼミ(刑法)に所属

皆さま、はじめまして。この度フロンティアクラブに加えていただきました。地元は、新潟県新潟市です。現在は西区黒埼地区と呼ばれていますが、居住当時は郡部で、のどかな環境でした。神大進学を契機に横浜に転居し、途中の数年間以外は横浜、その大半を神奈川県区内で暮らしております。現在も六角橋は生活圏内です。

学部時代は、山火正則ゼミ(刑法)に所属し幹事を務めさせていただきました。また、法学部ゼミナール連合会副会長を仰せつかり、法学部卒業記念パーティーを教授会支援の下で開催したことも、よい思い出です。また、法学部学生研究室でのアルバイトも数年間しておりました。現在SBIグループの中間持株



岩本 善則

1991(平成3)年経済学部経済学科卒業

2020年行政書士事務所開設

私は1967(昭和42)年9月、浜松から50ほど北にあった周智郡春野町で生まれました。春野町は、宝塚の「すみれの花咲く頃」に歌われたすみれの咲く町であり、この歌の作者の白井鐵造氏が生まれた場所だ。

だから中学の修学旅行は宝塚歌劇団に行った。記念写真撮影では、坊主頭をタカラジェンヌに撫でられたことが思い出だ。大学に入ると静岡の先輩にバイ

クで鎌倉や江の島に連れて行ってもらった。勉強はしなかったが、お金はないので、保土ヶ谷駅にあった塾ですつとアルバイトをして過ごしていた。それが石田ゼミに入って状況が一変した。勉強をしなくてはいけなくなつたのだ。毎週ゼミは緊張した。JAPANESE TIME S社説の感想の発表やコレポンの暗記が課題だったからだ。そして何とか商業英語B級は合格したが、自

会社で、内部監査部長をしております。修了後から今日までの四半世紀強で、機械系業界団体事務を皮切りに、横浜のテレビ局営業、塾本部スタッフを2回、金融系企業の経営企画・内部統制業務、金融系企業の内部監査を3回と、7回の転職、延べ8社への在籍を経験しました。テレビ局営業の折には神大担当となり、山火先生のいる学長室にも何度か伺いました。今後も従前同様、監査や認証審査(未登録ですが)行政書士などの保有資格を生かした「企業内経営参謀」としてキャリアを積み、仕

動車メーカーに就職し、英語や貿易とは無縁の仕事をしぱらくしていた。その後の外資系会社での勤務では外国人と一緒に仕事が出来たし、今は入管業務で在日外国人との接点がある。こう考えると、神奈川大学で貿易を通じて学んだ英語が、私のバックボーンになっているのだろう。今後は行政書士の仕事を通じ、母校に恩返しができるよう、頑張っていきたいと思う。

事をできればと考えています。OBと在籍生を結ぶ本クラブでの活動を楽しみにしています。ご高配を賜れば幸甚に存じます。

**業 介** SBI デジタルアセットホールディングス株式会社は、SBIグループ企業7社の経営管理会社です。傘下各社は、銀行業・証券業など機関投資家向けシステムの開発・運用、デジタル金融基盤の構築サービス等を提供しています。

**業 介** B o s c h などに勤務。2019(令和元)年の行政書士試験に合格。翌年、岩本行政書士事務所開設。22(令和4)年特定行政書士登録。

**業 介** 逗子市沼間 1-23-17 岩本行政書士事務所。特定行政書士・岩本善則 電話 046-895-17530。相続手続や成年後見業務のお手伝いをしています。逗子市や葉山町の行政書士相談員、成年後見の相談員もしていますので、お気軽にご相談ください。



渡邊 恵子

1977(昭和52)年法学部法律学科卒

### 2021年二科会会友に推挙される

◇絵との出会い 本を読むことが大好きだった小4年時、友達が放課後絵を描き始めた。何か面白そうと、一緒に始めた。鳥取県の



わが母校中山キャンパス・パートII

小さな学校で、塾などなく、美術担当の先生に見て頂くだけ。絵の具をチューブからそのまま画用紙に絞り出し重くなった紙は、乾くまで2週間かかった。高校3年の進路で、国立大美術教師志望も受験失敗。父の病氣療養もあり、県の関連団体に就職。翌年予備校へ、昭和48年、父の土地家屋調査士の関連で、司法書士もありと神奈川大学法学部法律学科入学。学生時代、のちに結婚した主人(電気工学科卒)とは、上野に絵画をよく見に行った。



内山 曜子

1978(昭和53)年経済学部経済学科卒

### 神奈川大学時代とその後

神奈川大学宮陵会専務理事、久米信行氏のご紹介で、この度フロンティアクラブに入会いたしました。どうぞよろしくお願いたします。

私は、1950(昭和30)年に川崎で生まれ、その後、家族と共に横浜市内に転居し、結婚後は川

崎市麻生区に40年以上住んでおります。神奈川大学には、給費生試験の一般生で入学し、音楽が好きだったのでフォークソングクラブに入部し、2年間在籍いたしました。三年生からは、教職と会計学の小山吉之助ゼミナールを選択し、忙

◇再びの絵 阪神淡路大震災の日が12歳の誕生日だった一人息子を全寮制の中学に送り出し、寂しさのあまり絵を描くことを復活した。▽2000(平成12)年第85回二科展、初入選▽11(平成23)年神奈川二科展において神奈川新聞社賞受賞、(それまでに各賞8回受賞)▽14(平成26)年第99回二科展、特選受賞▽21(令和3)年第105回記念二科展において二科会会友に推挙▽21(令和3)年第34回上野の森美術館・日本の自然を描く展において優秀賞受賞。巡回展、仙台・神戸▽15年(平成27)年宮陵会理事・女性委員会委員長、20(令和2)年宮陵会理事・交流企画委員会委員長、現在に至る。19(令和元)年12月より

しい毎日を過ごしていました。小山ゼミは、ゼミ生21名に加えて会計学研究部の短大生が数人、聴講生として加わっておりました。内容は、税務会計論、法人税の確定申告書の書き方など専門的なことばかりで、授業について行くのが大変でした。そのため、通信教育を受講し、「日商簿記3級」も取得しました。四年生の時は、ゼミの仲間とソフトボール大会や、ボーリング大会で親交を深め、また九月には長野

宮陵会広報誌の『宮陵会報』『宮陵』の表紙絵を担当させて頂く。▽その他資格・試験など 教員免許・『社会』、神奈川大学法学研究所勤務時は図書館司書、日本生命勤務。ファイナンシャルプランナー。〈公益社団法人二科会の紹介〉1914年(大正3年)文部省美術展覧会から分離して在野の美術団体として結成される。一流一派にとらわれず、新しい価値を尊重し、製作者の自由を擁護することを信条とする美術団体。歴史に名を連ねる藤田嗣治、岡本太郎、東郷青児など多くの著名人が活躍。今年9月6日〜18日まで、国立新美術館で第107回二科展が開催される。

県戸隠村中社の民宿で小山ゼミの合宿を行いました。持物の中には、教科書の他に電卓とソロバンを持参したのは、当時の懐かしい思い出です。現在、地域の消防ボランティア委員会に参加させて頂いております。その活動で知り合った神奈川大学の卒業生、熊澤明さんと川崎市宮陵会を再建し、今年5年目になります。卒業生が参加しやすい会を目指し、活動しております。

フロンティアクラブ会員紹介



萩原 くみこ  
神大での学びが仕事の原点に

1984(昭和59)年法学部法律学科卒  
2021(令和3)年法学研究科博士課程前期修了

和歌山県出身。昭和59年法学部卒の萩原くみここと申します。学生時代は法学研究部(いわゆる「法研」)に所属し、旧3号館の地下部室で多くの時間を過ごしました。卒業後は大手設計事務所では人事・経理の業務を、次に外資系派遣会社で社員教育のアシスタント業務を経験し、出産を期に退職しました。その後、10年の専業主婦

期間を経て社会保険労務士資格を取得し、現在神戸で社労士事務所を開設して20年ほどが経ちます。主な仕事は、就業規則のコンサルティンクと労務相談での顧問契約ですが、新しく増えた仕事としては「労務監査」業務でしょうか。2019(令和1)年には、さらなる専門的知識をと、所属する社労士宮陵会の紹介で大学院法学研

究科に入学し、個別労働紛争とADRをテーマ(副題は、ディーセントワーク実現のために)に21(令和3)年学位を取得しました(フロンティアクラブ初の令和卒?)。また同時期に、『決定版モデル条文で作る就業規則作成マニュアル』(共著・西谷敏監修・野口啓曉編著 2020年旬報社、担当著「本則第7章退職、第9章安全衛生の一部、退職金規程」)を出版することができました。一昨年、還暦を迎えましたが、第一線で仕事を続けていられるのは、神大での学びがあつてこそで

す。現在、宮陵会で理事の役を賜わっておりますが、フロンティアクラブにおいても微力ながら母校の発展にかかわっていただければと思っておりますので、ご指導よろしくお願いたします。

企業紹介

社労士東灘合同事務所・オフィス萩原  
代表・萩原くみこ  
神戸市東灘区で社労士2名の合同事務所を運営。就業規則をベースに企業の人事制度を整備する労務コンサルティンク・労務監査業務を行っている。



黒澤 (旧姓藤田) 淳  
通算15年、海外でビジネス

1982(昭和57)年外国学部英語英文学科卒

英語英文学科を卒業して以来、かれこれ40年が経ちましたが、3年前に駐在地より帰任し、遅まきながら何か母校神大のお役に立っていないかと入会させていただきました。

入学時は激しかった学生運動の熾火(きび)がまだ燻(くも)っている状況で、機動隊員(ゼミ)の先輩も隊員に含まれていたとか)も配置されており驚いたものでした。ロックアウトのため、レポート提出が多く、私

のような授業そっちのけの学生の単位取得には良かったかもしれませんが。軟式野球を経験してきましたが大学では違うことを経験しようと演劇集団に参加、役者ではなく舞台周りの仕事をさせていただき、良い経験をさせていただきました。

ゼミは鈴木先生のご指導の下、国際関係論を勉強させていただきました。その影響もあり海外での仕事に興味を持ち、専門商社の門を数社叩

きました。が、尽く不合格。最後に就職課の田中課長に泣きつきました。「君は就職課のセミナーには参加したか」と尋ねられ、ぐうの音も出ませんでした。

南アジア各国の人々、わけてもタイの知己が沢山できたことは人生の大きなページメントとなっております。今後は社内外、母校で海外へ雄飛する有意な若人の育成に微力ですが貢献できればと思っております。

企業紹介

マルカキカイ(株)、現(株)マルカ。2021年フルサト工業(株)と統合フルサトマルカHD設立。国内11拠点、北米10拠点、中米3拠点、中国5拠点、台北、東南アジア5拠点。自動車、弱電、食品業界向け機械販売、製造、修理、メンテナンス。

### フロンティアサロンの紹介

第129回～第131回フロンティアサロンの動画 (QRコードお知らせ) フロンティアクラブの会員限定の公式YouTubeです。QRコードから各サロンの講演会をご覧ください。

#### 第129回フロンティアサロン

(2023/1/18 オンライン開催)

##### 神奈川大学の理工系横浜集結と理学部の進路

講師 木原 伸浩氏 (神奈川大学理学部化学科教授、理学部長)

講演内容 2023年4月に理学部が横浜に移転するのに伴い、神奈川大学の理工系学部は再編され、理学部、工学部、建築学部に加えて情報学部と化学生命学部が作られます。

同時に理学部は1学科となり、数学、物理、化学、生物、地学と世界の森羅万象を全て取り扱うことのできる日本の私学としては際立った特徴を持つこととなります。

理工再編の理念と方向性、さらに理学部の今後の進路と神奈川大学の立ち位置についてお話ししていただきました。



指 濱 博

1987(昭和62)年工学部応用化学科卒

#### 生まれ育った地元藤沢市のために

昨年、縁あってフロンティアクラブに入会させていただきました。大学時代は入学して間もなく、1年生の時から山下公園前のホテルなどで結婚披露宴のウエイターなどバイト三昧で、当然のごとく4年で卒業できず、1年留年しま

した。卒業研究で鶴見川の窒素循環の研究をし、水環境に興味があったので、就活も水関係の企業を回りましたが、留年が悪かったのか希望する企業からは内定が出ず、試験が夏以降だった公務員に目を付け、藤沢市を始め県や他市を受

験しました。藤沢市では、前年はなかった化学職の募集があり運良く合格し、藤沢市役所に入庁しました。最初は、下水処理場の水質管理をし、卒研の知識が生かされました。その後は、環境部で川や海などの水質保全業務や水質分析の仕事をしました。保健所でも水道や海水浴場の業務をし、今年で37年目になります。上水道から下水道、川、海、

地下水の水商売が半分以上でした。現在は下水道部に所属しており、管理職として最後の1年を過ごしています。プライベートでは、藤沢宮陵会、藤沢市テニス協会、藤沢市科学少年団、湘南日韓親善協会の役員を務めており、公私ともに地元藤沢のために働いています。新参者ですが、どうぞよろしくお願いたします。

#### ポスト・コロナ時代のテレワーク

最新の間工学から学ぶ実践ヒント

講師 榎原 毅氏 (1997年工学部経営工学科卒、2000年工学部経営工学科専攻修士前期課程修了。産業医科大学産業生態科学研究所 人間工学研究室、教授)

講演内容 近年、感染対策のひとつとしてテレワークが普及しています。多様な利点がある一方で、どのような健康影響が懸念されるのか、人間工学的に在宅環境をどのように整備すればよいのかなど、意外と知られていないことが多い。最新のテレワークに関する知見を中心に、ポスト・コロナ時代の

新労働・生活様式に対応する新視点の人間工学ヒントを分かりやすくお話ししていただきました。



#### 第131回フロンティアサロン

(2023/5/17 横浜キャンパス開催)

#### 「世界遺産富岡製糸場の真実」

華やかな世界遺産誕生の裏に隠された地方のリアルと課題

講師 大塚 友広氏 (2005年経済学部貿易学科卒。株式会社イノベーション「東証グロース」執行役員)

講演内容 2014年ユネスコ世界文化遺産に登録され、連日のマスコミ報道など歓喜に沸いた群馬県富岡市。しかしながら、世界遺産登録の背景には行政予算の不足、市民の反対、まちづくり施策との不調和など様々な問題を背景にしたドラマが起こっていた。そしてそこには多くの地方が持つ現実と課題のわかりやすい事例となる要素

がふんだんに散らばっている。人間模様を含めた出来事、そしてその先の新しい形の提言までお話ししていただきました。



湘南ひらつかキャンパス



湘南ひらつかキャンパスにて参加者の記念写真

# 湘南ひらつかキャンパス 「感謝の会」を開催

理学部の横浜キャンパス移転に伴い、3月31日で34年間の歴史に幕を閉じた「湘南ひらつかキャンパス」で3月24日、湘南ひらつかキャンパス感謝の会が開催されました。包括協定を結ぶ近隣自治体、キャンパス運営の協力会社、地元自治会、理学部の教員ら関係者約100人が参加しました。

式典では石渡卓理事長が「湘南ひらつかキャンパスは教職員と学生の距離が近いキャンパスで、まさに教職協働を体現したキャンパスであり、湘南ひらつかキャンパス特有の誇るべき文化だと思えます」とあいさつし、長年の支援に感謝の言葉を述べました。

式典後、懇親会が開かれ、地元の食材で作った豚汁、天ぷらなどが振舞われました。また、参加者にはキャンパス内の樹木から半年以上の時間をかけて作ったコースターをはじめ、キャンパス内で栽培したホップを使ったオリジナルビール、参加者の記念写真を感謝のメッセージカードにして配付す

るなど、湘南ひらつかキャンパスにちなんだ記念品が贈られました。湘南ひらつかキャンパスは1989年、経営学部、理学部の開設に伴い、誕生。2001年、キャンパス名を「平塚キャンパス」から「湘南ひらつかキャンパス」に変更しました。恵まれた自然環境を生かした授業や研究、里地里山再生プロジェクト、小中学生による大学生体験など、地元住民との交流も盛んに行われました。34年間で約2万3千人の学生が巣立って行きました。



【ありがとう湘南ひらつかキャンパス 1989-2023 感謝を込めて】  
YouTube動画



【ありがとう湘南ひらつかキャンパス】  
YouTube動画

春の箱根交流会



2023年4月22日 屏風山の掲示を背景に記念写真

23年春の山歩き・散策の会を4月22日(土)に実施しました。参加者は会員6名、事務局2名、合計8名でした。小田原駅に8時20分に集合し、バスで箱根の関所に向かい、途中、元・駅伝選手で校友課の岩原正樹さんから駅伝の話をお聞きし、関所から屏風山に登

り、甘酒茶屋に下りて、畑宿まで歩きました。長い距離を歩かず、箱根に何回も行っている方にも初めての方にも楽しめるコースです。途中、植物・お花、旧街道についてリーダーの小林照夫さん(元・神大ワンゲル)が解説して下さいました。楽しい山歩きになりました。

大学同窓会のイベントは、初めて会った卒業生ともすぐ打ち解けることができ、素晴らしい場です。新しい人脈の構築、ビジネスのヒントを得、食事を共にし、学生時代の思い出に浸るなど楽しい時間が過ごせます。コース設定も年齢にあったもので、休みながら歩きますので、次は参加して英気を養いましょう。  
(小林二三夫記)

山歩き・散策の会

屏風山から畑宿へ初心者も楽しめるコース

みなとみらいキャンパス

創立95周年キャンパス開設記念式典を開催

2023年5月13日(土)に創立95周年みなとみらいキャンパス開設記念式典を開催しました。式典には、近隣自治体・大学関係者など約100名が列席され、式典の幕開けとして、本学創立95周年を記念する動画が放映されました。

石渡卓理事長、小熊誠学長より式辞が述べられた後、日本私立大学協会会長 小原芳明氏、日本私立学校振興・共済事業団理事長福原紀彦氏、神奈川県副知事首藤健治氏、横浜市長山中竹春氏より、来賓のご祝辞をいただきました。

式典終了後には、人や知が交流する拠点「ソーシャルコモンズ」や3Dプリンターなど、多様な工作機器を備えた「ファブラボみなとみらい」など、最新の施設や設備を導入したキャンパスの見学会が行われました。



みなとみらいキャンパス

春の箱根交流会



プレー前の記念写真

心地よい風の中、  
交流深める

ゴルフ会

2023年4月21日に晴天の中、箱根交流会のゴルフ会がPGM御殿場CCにおいて19名の参加者を迎えて盛大に開催されました。開始前のあいさつでは好天の原因は幹事の日ごろの行いが良いのか、あるいは参加者の行いが良いのかなど、開始前に大きな笑いに包まれたひと時もありました。この写真は富士山の見事な景色をバックにプレー前の記念写真ですが、結果が出る前(?)の笑顔が印象的な写真です。新ペリア方式ハンデでコンペが進められ見事に辻洋一さんが優勝しました。ゴルフは個人競技ですがフロンティアクラブにかかわる皆さまが同じ趣味のゴルフを通じて互いの交流を深めることができ、また箱根・御殿場の美しい自然に囲まれたコースで、心地よい風を感じながら楽しい時間を共有できました。参加賞の準備なども含め大会を運営してくださった関係者の皆さまのご尽力に心より感謝申し上げます。

(田原清彦)

事務局からの  
お知らせ

会費納入について

年会費の納入のお願いを6月上旬に発送いたしました。金融機関から自動引き落としの会員の皆さまにつきましては、6月26日(月)に引落しいたします。

メールアドレスの  
収集について

フロンティアクラブで郵送している各案内資料や卒業生

の活躍、大学の情報等を会員の皆さまにメールで、いち早くお届けしたいと考えています。メールアドレスの収集にご協力をお願いいたします。

メールをお使いの方は、以下のメールアドレスに氏名をご記入の上、お送りください。

また、メールアドレスを変更された場合にも、お知らせいただきますようお願いいたします。

【メールアドレス】  
kufc-frontier@  
kanagawa-u.ac.jp

新入職員のご紹介



今年度4月から担当する事務局の菊永恒大(2023年3月 自治行政学科卒)です。

神奈川大学管弦楽団に所属し、コントラバスと打楽器を担当していました。一人ではなく、チームで一つのものを作り上げる大切さや楽しさを年2回行われる定期演奏会や神大フェスタでの演奏を通して学びました。また、箱根駅伝の応援にも行かせていただきました。交流会やサロンなどでフロンティアクラブ会員の皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。